

## 想定最大規模降雨における浸水想定区域図等を作成しました

～「水防災意識社会」の再構築に向けて～

近年、時間雨量50mmを超える短時間強雨や総雨量が数百mmから千mmを超えるような大雨が発生し、全国各地で毎年のように災害が発生しており、今後も大雨の頻発化、局地化、激甚化に伴う災害の発生が懸念されています。

このような背景から、平成27年に「水防法」の一部が改正され、洪水予報河川及び水位周知河川では、新たに想定最大規模の降雨を対象とした浸水想定区域の指定などが義務づけられました。この度、重信川水系では、重信川及び石手川において、浸水想定区域図等を作成しましたので公表します。

浸水想定区域図では、想定最大規模の降雨により河川が氾濫した場合に想定される浸水区域、水深、浸水継続時間及び家屋倒壊等氾濫想定区域を示すとともに、計画規模の降雨により河川が氾濫した場合に想定される浸水区域、水深を示しています。

なお、今回、公表した浸水想定区域図を参考に、関係市町村では、避難場所その他洪水時の円滑かつ迅速な避難の確保を図るために必要な事項等を記載した水害ハザードマップを改定するとともに、「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組において、関係機関が減災のための目標を共有し、ハード対策及びソフト対策を推進するための検討を行います。

### ○公表する浸水想定区域図等

想定最大規模降雨により想定される浸水想定区域及び水深

想定最大規模降雨により想定される浸水継続時間

想定最大規模降雨により想定される家屋倒壊等氾濫想定区域

計画規模降雨により想定される浸水想定区域及び水深

この施策は、関東・東北豪雨を踏まえ、新たに「水防災意識社会 再構築ビジョン」として、水防災意識社会を再構築する取組に該当します。

平成28年5月30日

### 【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局	まつやま 松山河川国道事務所
電話：089-972-0034（代表）	089-972-0612（直通）
副 所 長（河川）	松下 越夫（内線 204）
◎調査第一課長	中塚 光（内線 351）
	◎主たる問い合わせ先

●関係図面は、四国地方整備局及び松山河川国道事務所に備え置き、縦覧することができます。（※各事務所には、所管河川のみ）

●洪水浸水想定区域図等に関するWEBアドレスは、下記のとおりです。

<http://www.skr.mlit.go.jp/matsuyam/river/sinsuisouteikuikizu.html>